

一般社団法人日本建築学会九州支部 7 月支部役員会議事録

日時：2016 年 8 月 3 日（水）14:00～17:30

場所：福岡大学工学部建築学科 5 号館 2 階 523 教室

議事録担当：松尾学術幹事

I. 前回議事録確認

1. 新旧支部役員会議事録（案）（澤田常議員） メールにて送付済み  
・議事録（案）の確認が行われ、承認された。
2. 合同役員会議事録（案）（安武常議員） メールにて送付済み  
・議事録（案）の確認が行われ、承認された。
3. 6 月幹事会議事録（案）（城戸総務幹事） メールにて送付済み  
・議事録（案）の確認が行われ、承認された。

II. 審議事項

1. 役員会でのビデオ会議システムの導入について（住吉総務幹事）  
・幹事会でスカイプテスト（音声，画像）を実施したことが報告された。  
・今後の対応として，各役員の都合がつかず開催場所での参加が難しい場合に，スカイプでの参加も選択肢に入れるなどの案が出された（例えば，出張先からのスカイプによる参加など）。  
・スカイプ導入について，承認された。
2. 本年度幹事会・支部役員会および次年度支部通常総会の日程について（住吉総務幹事） 資料-1  
・配布資料に基づいて説明が行われた。  
・支部役員会の日程：11 月 18 日→11 月 25 日，3 月 17 日→3 月 10 日に変更した。  
・支部総会の日程について，2017 年 5 月 27 日（土）で承認された。
3. 常議員の担当について（住吉総務幹事） 資料-2  
・配布資料に基づいて説明が行われ，承認された。  
・各担当内容について不明確な点が多い。  
・国際学術交流担当については，早めの対応が必要。  
・支部事務局カードキーの保持者について  
・カードキーは，住吉 2 年目総務幹事と伊地知事務員が所有している。
4. 本年度九州支部研究発表会募集要項（案）および日程（案）（内田学術幹事） 資料-3,参考資料-1  
・登録費、CD/研究報告集の頒布価格  
・配布資料に基づいて説明が行われ，承認された。  
・スポンサーブースの設置について（住吉総務幹事）  
・総合資格学院からの設置申請があったことが口頭で説明され，承認された。  
・今後もスポンサーブースとしては受け入れる対応をとってよい。  
・ただし，強引な勧誘等にならないように注意が必要である。
5. 本年度大韓建築学会釜山・蔚山・慶南支部との学術交流について（住吉総務幹事） 資料-4  
・配布資料に基づいて説明が行われ，承認された。  
・本年度から申し合わせを結ぶことになった。  
（これまででは，できるだけ両者の負担軽減にも配慮して口頭で行っていた）。
6. 支部基金の運営について（住吉総務幹事） 資料-5  
・配布資料に基づいて説明が行われた。  
・資料 5-3-1，5-3-2 の 2 件の申請が承認された。  
・支所（または研究委員会）としての活動であることを宣言したものに限って支部基金を活用し

ていく。

・資料 5-5 について議論された。会議費等の執行に関する文言について住吉総務幹事の方で再検討する。また、収支計画書の下欄の表記についても検討する。

7. 保険の運用について（住吉総務幹事） 資料-6
- ・配布資料に基づいて説明が行われた。
  - ・経費負担は、実施主体が検討し、個人負担としてもよいものとした。
  - ・周知期間が短いので、本年度は、建築九州賞の審査に限定して試験的に実施する。
8. 建築女子会の立ち上げ・運営について（黒瀬支部長、住吉総務幹事）
- ・黒瀬支部長より口頭で説明された。
  - ・2017 年度、日本建築学会が幹事学会として、男女協同参画の取り組みにあたる。  
(55 程度の学会が集まる行事が行われる予定)
  - ・建築女子会は、今後も学会の中で継続していくものと考えられる。
  - ・まずは大会 PD を成功させたい。支部からもできるだけ参加を呼びかける。
  - ・立ち上げにあたっては、建築士会など民間への呼びかけも重要である。
9. 80 周年記念誌の編集について（黒瀬支部長、住吉総務幹事） 資料-7
- ・配布資料に基づいて説明が行われた。
  - ・建築九州賞、国際交流についても追加する。他に意見があれば随時受け付ける。
10. ホームページの刷新について（住吉総務幹事）
- ・住吉総務幹事より口頭で説明された。
  - ・掲載内容についての意見をいただきたい。
  - ・本部でも今後刷新を予定しており、将来的にオンラインサービスを主体とした収入源となることを想定している。
11. 支部事務局の年間作業工程とアルバイト雇用計画について（伊地知事務員） 参考資料-2
- ・配布資料に基づいて説明が行われ、引き続き検討していくことになった。
12. その他
- ・支部研開催地の持ち回りについて、次回以降に住吉総務幹事より提案する。

### Ⅲ. 報告事項

#### 1. 本部関係報告

- (1) 5 月・6 月・7 月理事会報告（黒瀬支部長） 資料-8
- ・DOCOMOMO JAPAN 保存すべき建物リスト(6 月)
  - ・文化庁「熊本地震災害被災文化財建造物復旧支援事業」(6 月)
  - ・新たな創立 130 年記念事業(6 月)
  - ・本部の HP 改訂と機能拡張(7 月)
  - ・配布資料に基づいて報告がなされた。
- (2) 第 1 回支部長会議（黒瀬支部長） 資料-8
- ・男女共同参画について
  - ・配布資料に基づいて報告がなされた。
- (3) 7 月学術推進会議（松尾学術幹事） 資料-10
- ・配布資料に基づいて報告がなされた。
- (4) 昨年度本部事業報告・本年度通常総会（住吉総務幹事） 資料-11
- ・配布資料に基づいて報告がなされた。
- (5) 建築の未来への貢献 ―これから 10 年のビジョンと中長期計画―（住吉総務幹事） 資料-12
- ・配布資料に基づいて報告がなされた。

## 2. 支部関係報告

- |   |       |
|---|-------|
| (1) 5月・6月の業務報告（住吉総務幹事）                        | 資料-13 |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (2) 5月・6月の会計報告（大西会計幹事）                        | 資料-14 |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (3) 昨年度各支部事業の開催概要集計表について（住吉総務幹事）              | 資料-15 |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。九州支部から問い合わせがあり、回答した。        |       |
| (4) 本年度支部通常総会の付随行事について（住吉総務幹事）                | 資料-16 |
| ・記念報告会等 参加者 68 名（昨年 57 名）                     |       |
| ・懇親会 参加者 52 名（招待者 15 名，事務局 2 名）               |       |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。歴代支部長を招待し，費用は支部から支出した。      |       |
| (5) 卒業設計展（長崎）の会場変更の周知について（住吉総務幹事）             | 資料-17 |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。日程は変えずに会場のみ変更した。            |       |
| (6) 大会会場での支部研究資料の頒布について（住吉総務幹事）               | 資料-18 |
| ・例年通り 10 部置いておくことにする。                         |       |
| (7) 本年度支部共通事業「設計競技」九州支部審査結果について（内田学術幹事）       | 資料-19 |
| ・作品応募数：63 件（昨年応募数 78 件） 支部入選数 14 件            |       |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (8) 市民企画講座・支部企画の選考結果通知（住吉総務幹事）                | 資料-20 |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (9) 本年度九州支部研究発表会実行委員会について（安武常議員）              | 資料-21 |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (10) 本年度支部共通事業「設計競技」支部入選の表彰式について（住吉総務幹事）      | 資料-22 |
| ・日程は 2017 年 3 月 4 日（支部研究発表会の前日）担当：長崎支所        |       |
| ・支部入選者（代表者のみ）の懇親会費用は，例年担当支所が負担している            |       |
| ・賞状・賞碑の配付依頼（表彰式欠席分：3 月）                       |       |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (11) 「作品選集 2017」応募について（内田学術幹事）                | 資料-23 |
| ・応募件数 23 件（昨年 24 件）                           |       |
| ・第 1 回支部選考部会：6 月 17 日（金）14:00～，11 件を選定（現地調査へ） |       |
| ・第 2 回支部選考部会：8 月 23 日開催予定（9 件を選定予定）           |       |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (12) 作品選集支部選考部会委員の推薦について（住吉総務幹事）              | 資料-24 |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (13) 全国大会研究集会のテーマ立案依頼について（住吉総務幹事）             | 資料-25 |
| ・例年の照会先：研究委員会、本部締切：9 月 30 日                   |       |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (14) 本年度日本建築学会建築九州賞（作品賞）について（内田学術幹事）          | 資料-26 |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (15) 本年度日本建築学会建築九州賞（業績賞）および（功労賞）の推薦について       | 資料-27 |
| ・昨年度依頼先：研究委員長・支所長、（10 月幹事会の前までに）（住吉総務幹事）      | 資料-28 |
| ・配布資料に基づいて報告がなされた。                            |       |
| (16) 次年度日本建築学会大賞・文化賞・教育賞候補の推薦依頼について（住吉総務幹事）   |       |
| 大 賞：本部締切 1 月 20 日、研究委員会、支所に依頼                 | 資料-29 |
| 文化賞：本部締切 12 月 9 日、研究委員会に依頼                    | 資料-30 |

- 教育賞：本部締切 10 月 7 日、研究委員会、支所に依頼 資料-31
- ・配布資料に基づいて報告がなされた。研究委員会と支所に今後、推薦依頼を出す。
- (17) 福岡県ブロック塀等安全対策推進協議会の開催とアンケート回答について 資料-32
- (住吉総務幹事)
- ・配布資料に基づいて報告がなされた。支部長は欠席で回答する。関係している菊池先生（大分大）に確認する。
- (18) 本年度運営資料の改訂について（住吉総務幹事） 後日配布
- ・後日メールで配布する。
- (19) 議案書・議事録（案）の取り扱いについて（住吉総務幹事） 資料-33
- ・配布資料に基づいて報告がなされた。
- (20) コピー機の再リースについて（住吉総務幹事） 資料-34
- ・配布資料に基づいて報告がなされた。
- (21) 本年度支部経営助成費の交付について（大西会計幹事） 資料-35
- ・未納の法人会員・賛助会員への納入依頼について
  - ・配布資料に基づいて報告がなされた。
- (22) 事業費の送金について（大西会計幹事） 資料-36
- ・配布資料に基づいて報告がなされた。
- (23) 本年度の支所会計について（大西会計幹事） 資料-37
- ・配布資料に基づいて報告がなされた。
- (24) 後援依頼について（1 件）（住吉総務幹事） 資料-38
- ・（仮称）オープンハウスカゴシマ 2016
  - ・建設材料としてのジオポリマーに関する講習会
  - ・2 件の後援依頼について、配布資料に基づいて報告がなされた。規約に基づいて承認された。
  - ・「（仮称）オープンハウスカゴシマ 2016」についてチラシを建築学会大会会場に置きたいとの依頼があり、黒瀬支部長が置く場所があるか実行委員会に確認することとした。
- (25) その他（住吉総務幹事）
- ・以下の件について、資料に基づいて説明が行われた。
- 1) 寄贈図書
    - ・日本建築学会北陸支部研究報告集第 59 号 CD-ROM
    - ・日本建築学会北海道支部研究報告集第 89 号 CD-ROM
    - ・日本建築学会近畿支部研究報告集第 56 号 CD-ROM
  - 2) その他の各種案内 資料-39
    - ・連続公開シンポジウム 2 熊本地震を踏まえた地域防災強化のあり方 in 名古屋、in 高松（地区防災計画学会）
    - ・第 23 回空間デザイン・コンペティション（日本電気硝子）
    - ・平成 28 年度「建築積算士」「建築コスト管理士」資格試験案内（（公社）日本建築積算協会）
    - ・第 11 回風景デザインワークショップ「震災と風景」（風景デザイン研究会）
    - ・第 29 回福岡県美しいまちづくり建築賞（福岡県）
    - ・「第 4 回都城高専おもしろ科学フェスティバル」（都城高専）
    - ・公益財団法人福岡県技術情報センターの講習会等助成応募要領
    - ・せきさん九州（会報 2016 年 6 月号）（日本建築積算協会九州支部）

#### IV. 次回会議日程

##### 10 月幹事会

日時：2016 年 10 月 28 日（金）15 時 00 分～17 時 00 分

場所：九州支部事務局会議室（予定）

11 月支部役員会

日時：2016 年 11 月 25 日（金）14 時 00 分～

場所：福岡大学工学部建築学科 5 号館 2 階 523 教室

V. 懇談事項

日本建築学会建築九州賞（作品賞）の運営について（黒瀬支部長、住吉総務幹事）

資料-40

- ・ 日本建築家協会（JIA）への打診（黒瀬支部長、住吉総務幹事）
- ・ JIA としては AIJ との共催でむしろ積極的に関わっていきたいとの意向（学会支部としては、事務的な作業をお願いするつもりであった）
- ・ 共催については、メリット・デメリットがある（例：建築学会としての賞の意味合いが薄れる懸念）、JIA が主催している賞は本部にはある（グレードはかなり高い）。
- ・ 東北支部では、外部委託していて支部の負担が無い状況。
- ・ 建築九州賞を立ち上げた際にも JIA との協力について検討されたが、形にはなっていない。
- ・ 改めて検討するなら、東北支部や沖縄支部も含めて WG 等の立ち上げが必要ではないか。
- ・ 他の団体に打診する手はないのか（建築士会とか）。
- ・ まずは、志賀先生に入ってもらって運営のための WG を立ち上げて検討していくのはいかがでしょうか。  
→運営のあり方委員会（仮）のようなもの、役員会・幹事会で継続的に検討していく。
- ・ JIA への対応は一旦保留とする。